



2ハンドルシャワー混合栓

取扱施工説明書

施工・使用前に必ずお読みください。

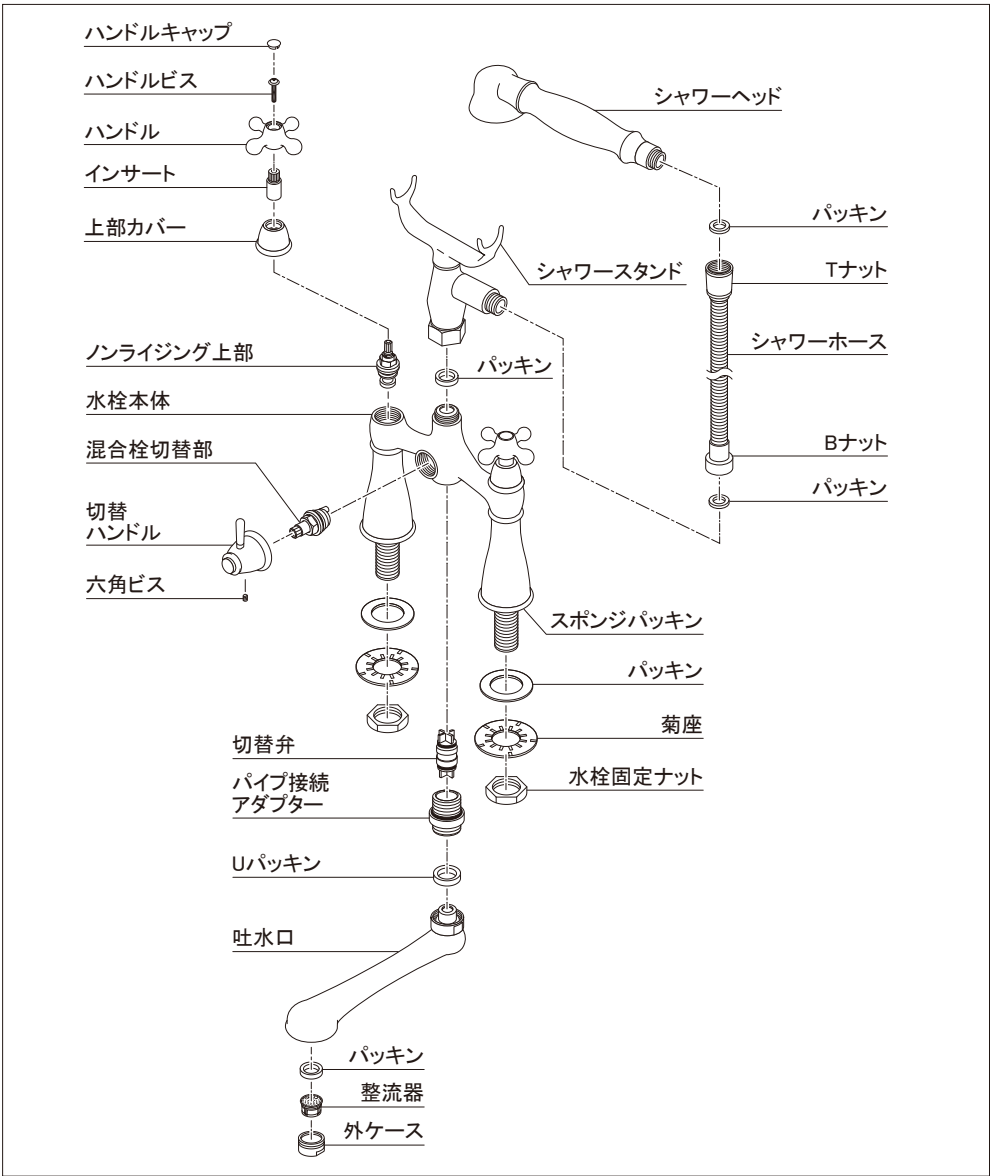
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。
また、本書は別紙「安全上のご注意」とあわせてご使用ください。

このたびは、当社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。

製品仕様

取付穴径	22～27ミリ
取付厚	5～35ミリ

分解図



*製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

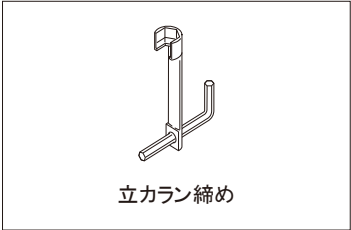
製品同梱明細

施工前に、下記の同梱部材がそろっていることをご確認ください。

分解図にあるものに加えて、
●取扱施工説明書 ●安全上のご注意 ●保証書
を同梱しています。

施工の前に

準備するもの

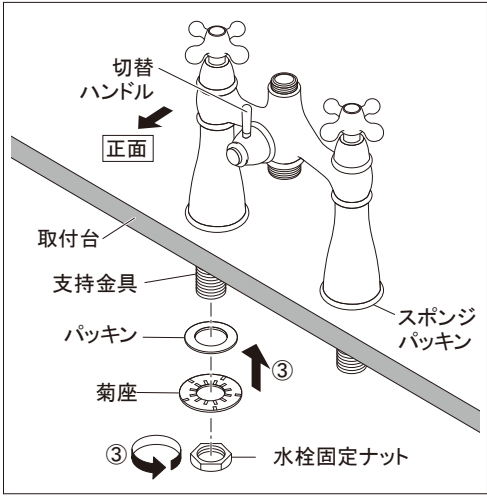


*左記に加えて、
●モンキーレンチ
をご準備ください。

施工方法

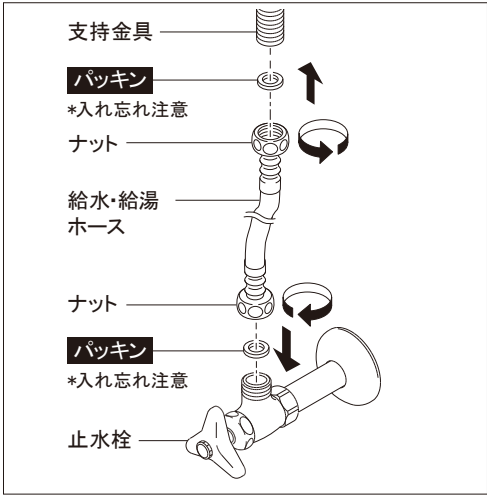
*数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、止水栓または元栓を閉じて取付作業を行ってください。

1. 水栓本体を取付けます。



- ①支持金具から水栓固定ナット・菊座・パッキンを取外します。
- ②水栓本体の底面にスポンジパッキンが付いていることを確認し、切替ハンドルが正面に向くように取付台に差込みます。
- ③支持金具にパッキン・菊座を順に通し、水栓固定ナットを「立カラン締め」などでしっかりと締付けて、水栓本体を確実に固定します。

2. 止水栓と接続します。



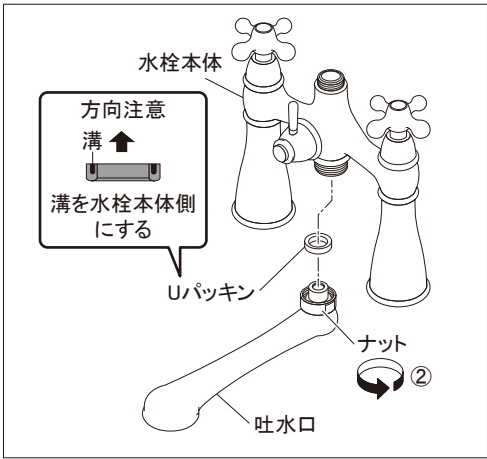
パッキンを給水・給湯ホース(別売)のナットにはめ込み、支持金具・止水栓にしっかりと締付けて固定します。

- 必ず実行

フレキパイプをご使用の場合、接続する配管は確実に固定してください。配管の固定が確実でないと、ウォーターハンマー等の振動によりフレキパイプが破損する恐れがあります。
- 注意

●湯側・水側を確認して、逆配管にならないようご注意ください。
●パッキンの入れ忘れにご注意ください。漏水の原因となります。

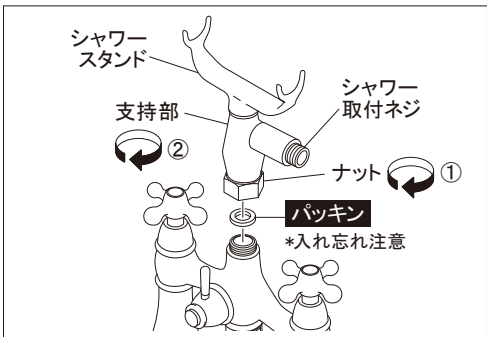
3. 吐水口を取付けます。



- ①Uパッキンを吐水口から外し、図を参考に溝を上にして水栓本体に差込みます。
- ②吐水口を水栓本体に差込み、ナットを締付けます。

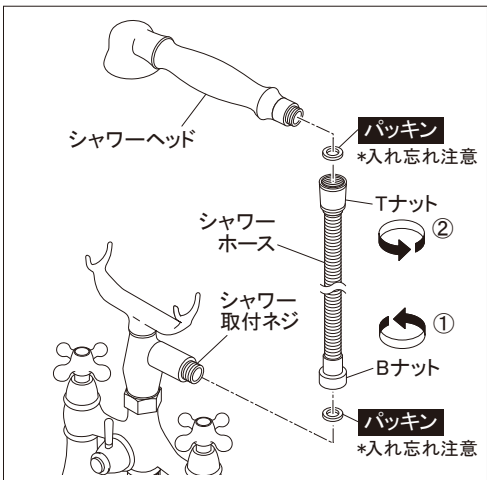
注意
Uパッキンの挿入方向を誤ったり、傷を付けたりした場合、漏水や回転不良の原因となります。ご注意ください。

4. シャワースタンドを取付けます。



- ①シャワースタンドのナットから保護キャップを外し、ナットにパッキンが入っていることを確認のうえ水栓本体に取付け、ナットを軽く締めて仮固定します。
- ②シャワー取付ネジ(シャワースタンドの支持部)・シャワースタンドをお好みの方向に向くように調整し、ナットをしっかりと締付けて固定します。

5. シャワーホースを取付けます。



- ①シャワーホースのBナット側の白キャップを取外し、パッキンが入っていることを確認して、手締めで水栓本体のシャワー取付ネジに取付けます。
- ②シャワーホースのTナット側の白キャップを取外し、Tナットにパッキンが入っていることを確認して、シャワーヘッドを取付けます。

注意
●取付けの際、手指等をケガしないようご注意ください。
●シャワーホースはねじれなどが起きないように注意しながら、手締めでシャワー取付ネジに取付けてください。破損する恐れがあります。

施工後の確認

- ①止水栓または元栓を開き、各部に水もれがないかを確認します。
水もれが発見された場合は、止水栓または元栓を閉じ、水もれする箇所を施工し直してください。
- ②ハンドルを開き、湯水の混合具合および吐水状態を確認します。
適量・適温で吐水するために、止水栓で水量・湯量を調整してください。

使用方法

切替ハンドル・ハンドルの操作方法

切替ハンドルを右にまわすと「吐水口から吐水」、左にまわすと「シャワーから吐水」します。

ハンドルを反時計回りにまわすと「吐水」、時計回りにまわすと「止水」します。

●高温の湯を使用する際は、特にご注意ください。やけどの恐れがあります。
●シャワーを使用する際は、シャワーホースを無理に曲げないでください。破損する恐れがあります。

必ず実行
湯をご使用時は、水側ハンドルから開いてください。その後ゆっくり湯側ハンドルを開き、好みの温度に調節してください。湯側ハンドルを先に開くと高温の湯が出てやけどをする恐れがあります。

シャワー使用時のご注意

注意
シャワーをご使用の際は、シャワーヘッドを手に取ってから吐水してください。シャワーヘッドをシャワースタンドに置いたまま吐水すると、浴槽外に吐水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

お手入れ方法

整流器のお掃除

ご使用開始時に比べて著しく水の出が悪くなった場合は、吐水口先端の整流器を外し、ゴミなどの異物を水洗いして取除いてください。

器具のお手入れ いつまでも美しくご使用いただくために。

●水栓器具の金属部
ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーワックスなどをしみこませた布でみがいてください。

●水栓器具の樹脂部・塗装面
乾いたやわらかい布でお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いたやわらかい布で水気を拭き取ってください。

注意
金属たわし、クレンザー・みがき粉等粒子の粗い洗剤、酸性・アルカリ性・塩素系洗剤、ベンジン、油やアルコール等は、本品を傷めますので使用しないでください。また、塗装面や印字部等にメラミンスポンジを使用しないでください。

修理を依頼される前に

000-000

品番

正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店(水道工事店)にお問い合わせください。その際、水栓本体にシールが貼付けられている場合は、そちらで品番をご確認ください。